



大 銀 杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより
令和元年7月19日(金) 第 8 号
発行責任者 校長 石田 秀喜

【教育目標】心豊かで、主体性のある児童の育成 ～育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子～

子どもたちの成長を実感しつつ・・・

子ども一人一人の成長を実感しつつ、授業日数68日間の1学期が本日終了しました。4月6日の始業式の時に、次の2つのことを話しました。

① 「あ・た・まのよい子」(あかるく・たくましく・まじめな子) になりましょう。②めあてをもって、こつこつがんばる子になりましょう。

しかし、本校の子どもたちは、もうすでにこの2つのことが実行できていました。きちんと整列しての集団登校、朝の元気でさわやかな挨拶。



朝のマラソンの時間には、全校生が「ランナー」という音楽に合わせて一生懸命に走り続けます。そのあとにやる本校恒例の「ダッシュ走」も全校生が本気で取り組みます。学習への構えも、1年生から6年生まで、その学年に相応しい態度で授業に臨んでおり、1学期中に何度か外部の方々を本校にお迎えする機会がありましたが、そのたびに訪問された方々からお褒めの言葉をいただきました。学年を超えた交流も自然になされ、休み時間でも異学年で遊ぶ姿が多く見受けられました。

新元号令和の1年目に、かつ国指定となった記念すべき今年の慶徳御田植祭りに対しても、子どもたちは、伝統を受け継ぐ大切さを自覚しながら、限られた練習時間の中、一生懸命練習をし、当日も立派な態度でその役割を果たしました。

子どもたち一人一人の成長の様子は、本日お届けした通知票をご覧ください。そして、大いにその頑張りや成長ぶりをほめてあげてください。

それにつけても、日頃より本校の教育活動に対し、深いご理解とご協力をいただいております保護者、地域、関係諸団体の皆様方に、心より御礼を申し上げます。(拝)

「ふくしま学力調査」の結果 本日配付 (4・5・6年)

昨年度まで、小学校5年と中学校2年を対象に国語と算数について実施してきた「福島県学力調査」を改め、本年度から対象を小学校4・5・6年、中学校1・2年に拡大し、新たに「ふくしま学力調査」を実施しました。このほど、その結果が学校に届き、本日通知票フォルダーに入れて各家庭に配付しました。

この学力調査の特徴として、一人一人の現在の学力レベル(レベルが上がるほど難しい問題を解く力があるということ)が分かるとともに、小学校4年から中学校2年まで毎年実施することで、「学力の伸び」が一人一人について把握できるということが挙げられます。今回は、比較すべき前年度分のデータがないので、「伸び」は出ませんが、学力のレベルとともに、学習に対するアドバイス、規律ある態度の達成状況も分かります。

この資料を、叱る材料にすることなく、頑張りや認め、ほめる材料として、また、更なる向上に向け課題を明らかにし、励ますものとしてご活用ください。(学校でもそうします。)

本校の重点目標である「自己マネジメント力育成」に関わって、自分を知り、そこから目標を見出し、その達成のためにこつこつ頑張り、状況を振り返りながら改善を図っていく学習態度を身に付けさせるための資料として、今回の結果を大いに活用していこうと考えています。



//////// 安全で 楽しく 有意義な 夏休みを //////////